

上越市長 木浦正幸 様

豪雪対策強化に関する申し入れ

2006年1月18日
日本共産党上越市議会議員団
団長 杉本敏宏

貴職におかれてましては、今回の豪雪に際して、連日のご奮闘に心から敬意を表します。
当議員団では、1月7日、1月11日と連続して緊急要望書を提出いたしましたが、積極的に対応していただいていることに対し、御礼申し上げます。

その後、当議員団では引き続き豪雪災害調査を継続してまいりましたが、以下の点につきましてご検討いただきたく、申し入れるものです。

- 記 -

1．災害救助法の適用については、中郷区が旧中郷村であったならば適用されたであろう時点にさかのぼり上越市全域への適用を求めること。

2．県は、集落や個人の除雪機の借り上げも災害救助法の財政措置で可能としたことに続き、重機、除雪機等が必要な場合、県が手配して市町村に無料で貸し出すとしています。すでに津南町に対しては、10台の重機と4台のダンプが貸し出されました。これらの措置を積極的に活用すること。

3．前回の申し入れで、高田市街地の一斉雪下ろしについては災害救助法の適用事業として申請するよう求めましたが、必ず国県に働きかけること。

以上